

令和8年度

阿倍野区区政会議

第1回安全・安心なまちづくり部会



令和8年8月5日（開催）

R7,R8の具体的取組等

- ・防災出前講座の実施、「我が家の防災プランnavi」を活用した啓発、防災イベント（AAA）の実施
- ・災害時備蓄物資の区独自配備（災害時ラップ式トイレ）、地域防災リーダー装備品の充実（防災服（上衣）等の更新、長袖Tシャツ支給）
- ・区広報紙での防災特集、SNSでの情報発信、各種申込受付のオンライン活用
- ・まちなか防災訓練（若年層や親子連れ向けゲームコーナー）や避難所開設・運営訓練の支援、防災関連会議の開催、地域防災リーダー訓練実施や普及啓発、外国人受入れ訓練の実施支援、福祉避難所・緊急入所施設を対象とした通信訓練等の実施
- ・各小中学校で防災授業の実施、防災ジュニアリーダー普及啓発や訓練等の実施
- ・区内企業や事業所などと連携して、災害時の物資供給等に関する協定締結に向けた取組や災害時協力事業所、福祉避難所などの拡大

課題等

- ・地域防災リーダーについて、さらに幅広い層の参画が求められているため、現役世代や女性が「仕事や育児と両立しながら参加しやすい仕組みや環境づくり」が課題。
- ・大規模災害に備え、自助・共助の意識を伝えることが重要。自分や家族の命を守る「自助」では日頃の備えを実践いただくことが重要であり、「共助」については「地域とのつながりが希薄な層」に対して、日頃からのつながりをどう構築するかが課題。

令和9年度に向けて、いただきたいご意見

- ・地域防災リーダーの確保に関して「これなら自分でもできる」と思ってもらえるような、現役世代・女性が参加しやすくなる具体的な工夫について
- ・防災に関心が薄い層が、日常の中で自然と防災を意識したり、地域とのつながりを持てるような「きっかけ（仕掛け）」について

R7,R8の具体的取組等

- ・「あべのdakara※」デジタルマップをホームページに掲載
- ・「あべのdakara」を中心とした、あべのの魅力を発信するおさんぽマップの配布やデジタルスタンプラリーを実施し、区内全域の回遊性向上を図る
- ・地域団体・企業等によるイベント等の取組を周知

※あべのdakara：阿倍野区の都市景観資源や商店街等の魅力資源を集めた総称

課題等

デジタルスタンプラリーは令和8年度で5回目の実施となり好評を得ているが、限られた予算の中で、今後さらなる魅力向上につながる内容を検討する必要がある。

令和9年度に向けて、いただきたいご意見

おさんぽマップは継続しつつ、デジタルスタンプラリーよりもさらに効果的な魅力発信の方法について